

—— ワイヤレスリピーター ——

電波のぶた

品番：NS-RP3



—— 取扱説明書 ——

もくじ

はじめに / 無線技術について	P3
1. 機能特徴	P4
2. 仕様一覧	P4
3. 使用方法 (簡略)	P5
4. 同梱物リスト	P6
リピーター (屋内専用) ペアリング時配線方法	P6
カメラ・リピーター接続設定ナビ	P7
各ルートの設定手順 (概要: 案内 1)	P8
【案内 1】NVR からリピーター設定する手順	P9-10
各ルートの設定手順 (概要: 案内 2)	P11
【案内 2】カメラを直接リピーターとペアリングする手順 (無線)	P12-13
各ルートの設定手順 (概要: 案内 3)	P14
【案内 3】カメラを直接リピーターとペアリングする手順 (有線)	P15-16
本機 (ワイヤレスリピーター) について	P17
AC アダプター (LAN ケーブル) の接続方法	P18
壁面ブラケットの取り付け方法	P19

保証書

設定動画



はじめに

このたびは、NS-RP3 をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本製品は、「あと少しだけ電波を届かせたい」ときに使用するワイヤレスリピーターです。
電波の届く距離を大幅に伸ばすものではありません。

設置場所や周囲の環境によって異なりますが、電波が少し足りない場合の補助としてご使用ください。

※本製品を使用しても、何 m も電波が伸びるわけではありません。あらかじめご了承ください。

説明書内の音声メッセージ・仕様は、予告なく変更されます。

本書全ての画像、イラストなどは、イメージです。

また、説明書内の音声メッセージは、機器によって異なる場合があります。

本書では、以下の名称を使用しています。

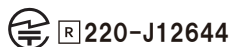
- ・「リピーター」：本機のワイヤレスリピーターを示します。
- ・「NVR」：モニター本体を示します。
- ・「NET」：リピーターに搭載されている LED ランプを示します。NVR と接続すると点灯します。

Select EYE pro シリーズの無線技術について

当製品は 2.4GHz/5.8GHz 帯を使用した「高度化小電力データ通信システム」で電波法に基づく基準認証を受け、総務省令で定められた [技適マーク] を取得しております。

工事設計認証番号

NS-RP3 リピーター



1. 機能特長

- ワイヤレス中継機能に対応。ワイヤレス NVR とカメラの通信範囲を拡張し、電波をより遠くまで安定して届けます。
- 2.4GHz/5.8GHz デュアルバンド WiFi に対応。802.11 b/g/a/n/ac/ax 規格に準拠。
- ワンボタンでワイヤレス IPC とペアリング可能。ワイヤレス NVR とは、30cm ～ 1m 以内で自動的にペアリングします。
- カメラ接続状態ランプ 4 個、NVR 接続状態ランプ 1 個を搭載。接続状態がひと目で分かります。
- 100M RJ45 LAN ポートを標準装備。NVR やスイッチングハブへ直接接続でき、配線の自由度が高まります。
- 無線チャンネルの手動設定に対応。同一周波数の干渉を回避し、映像の停止や切断を防ぎます。
- プラグアンドプレイ対応。追加設定は不要で、家庭・店舗などさまざまな環境で使用できます。(室内に限ります。)

2. 仕様一覧

製品型番	製品型番	NS-RP3
映像・音声入力	ワイヤレスネットワークカメラ	4CH
無線ネットワーク	無線規格	WiFi6 デュアルバンド 2.4GHz / 5GHz IEEE802.11 b/g/n/a/ac/ax
外部インターフェース	ネットワークポート	RJ45 10M/100M 自動認識イーサネットポートx1
	アンテナ端子	計2個(2.4G/5G 兼用アンテナ端子 × 2)
	ボタン	2個
	スピーカー	なし
表示ランプ	NVR接続状態ランプ	LEDx1
	カメラ接続状態ランプ	LEDx4
電源 / 消費電力	DC12V1A / 8W以下	
動作温度	-20℃～50℃、湿度95%未満(結露なきこと)	
保管温度	-40℃～80℃、湿度95%未満(結露なきこと)	

3. 使用方法 (詳細は P8 ～ P16 をご覧ください。)

① Sync/Resetボタン：ペアリング状態を起動します

「Sync」 ボタンを3秒間長押ししてから離す(3秒<t<10秒)と、リピーターがカメラとのペアリング状態に入り、1～4のランプが同時に点滅します。

「Reset」 ボタンを10秒長押ししてから離す(t>10秒)と、リピーターが工場出荷時設定に戻り、ワイヤレスNVRとの無線ペアリング状態に入り、NETランプが点滅します。

② NETランプ：リピーターとワイヤレスNVR間の無線接続状態を示します

状態	内容
点滅	リピーターがワイヤレスNVRとペアリング中
点灯	ペアリング済みで、無線接続が正常
ゆっくり点滅	ペアリング済みだが、無線接続が切断されている、またはペアリング状態にない
消灯	NVRとの未接続 / リピーター本体に異常あり。点検が必要

③ ナンバー(1～4)ランプ：リピーターとワイヤレスカメラ間の無線接続状態を示します

点灯：ランプ1個の点灯＝カメラ1台がリピーターに接続されていることを示します。

点灯しているランプの数が接続台数を表します(ナンバーランプは全4個)。

点滅：全ランプが同時に点滅している場合、リピーターがカメラとのペアリング状態にあることを示します。

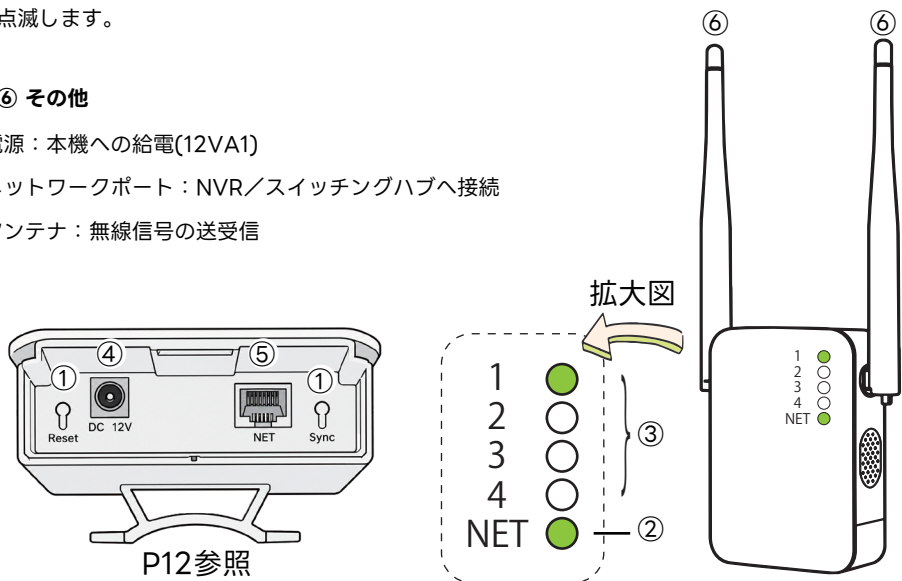
「Sync」 ボタンを3秒間長押ししてから離すとペアリング状態に入り、すべてのナンバーランプが同時に点滅します。

④～⑥ その他

④ 電源：本機への給電(12VA1)

⑤ ネットワークポート：NVR/スイッチングハブへ接続

⑥ アンテナ：無線信号の送受信



4. 同梱物リスト

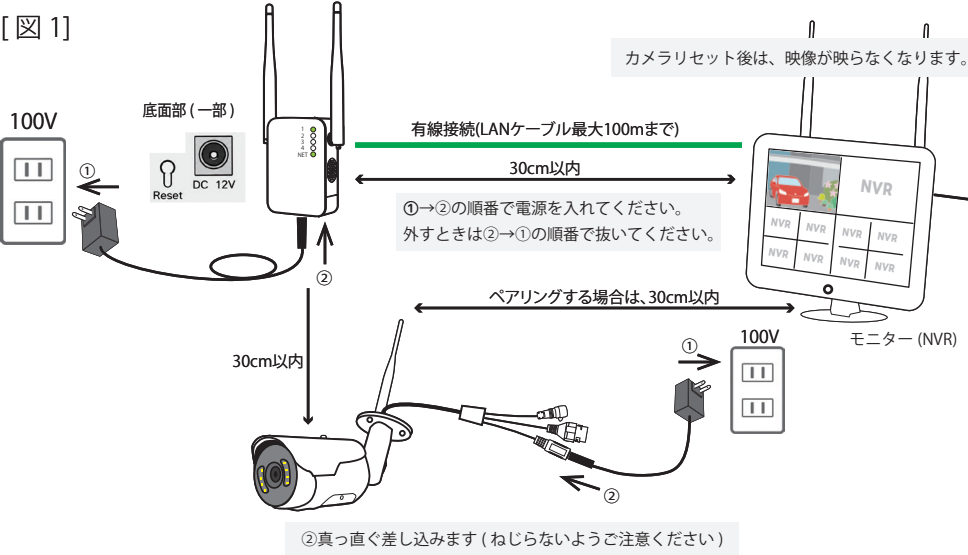
No.	品名	数量	単位
1	リピーター本体	1	台
2	DC12V1A電源アダプター(約3m)	1	個
3	ビス・アンカー	各2	個
4	取扱説明書	1	部

※ 上記の内容は参考情報です。実物を基準としてください。

また、変更が生じた場合、事前の予告なく仕様、同梱物などが、変更されることがあります。

リピーター (屋内専用) ペアリング時配線方法

[図 1]



※リピーターをセット品と一緒に購入された方は、設置前に設定されることをお勧めします。

※リピーター設定後、電波環境の最適な場所に設置してください。

カメラ・リピーター接続設定ナビ

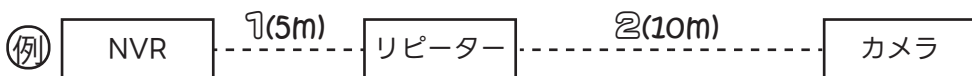
お客様の使用用途により、設定方法が選択できます。

該当する項目を選んで進んでください。

1：NVR の設定画面からカメラをリピーターと接続したい (※カメラ 2 台まで)

・あらかじめ NVR とカメラがペアリング済で、電波の弱いカメラを NVR 上でリピーターに接続します。電波強度を少し上げる時に有効です。

☞案内 1：P8 へ進む

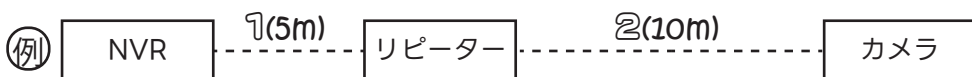


NVR、リピーターの距離の割合は、「1：2」を推奨します。
(障害物により、比率は該当しない場合があります)

2：カメラを直接リピーターにペアリングする (NVR とリピーターの間は、無線接続)

・カメラが NVR にペアリングされているが、電波が時々途切れる。または、映らなくなってしまった場合や、初めからカメラ・NVR 間が遠く、電波が弱くなりそうな時に有効です。

☞案内 2：P11 へ進む



NVR、リピーターの距離の割合は、「1：2」を推奨します。
(障害物により、比率は該当しない場合があります)

3：カメラを直接リピーターにペアリングする (NVR とリピーター間を、LAN ケーブルで有線接続)

・NVR とリピーターを有線 LAN で接続することにより、リピーターが NVR 同様の役目をするため、距離を伸ばしながら電波状況もよくなり、安定させることができます。

☞案内 3：P14 へ進む



各ルートの設定手順 (概要：案内 1)

【案内 1】 NVR からリピーター設定する手順 (カメラ 2 台まで)

あらかじめ NVR とカメラがペアリング済で、電波の弱いカメラを NVR 上でリピーターに接続します。電波強度を少し上げる時に有効です。

①NVR にカメラが映っていることを確認する

映像が映っていない場合は、NVR からリピーターできません。

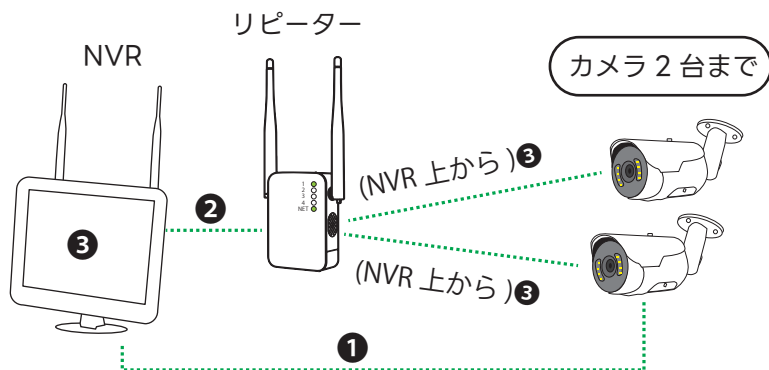
(案内 2 か 3 の手順でリピーターしてください)

②NVR とリピーターをペアリングする

NVR とリピーターを 30cm 以内の距離に近づけ、ペアリングします。

③リピーターとカメラをペアリングする

NVR のメニューで、「カスケードリレーショナルトポロジ図」を開きます。手動でリピーターとカメラのペアリングを完了させてください。



NVR・リピーター間 : リピーター・カメラ間 = 1 : 2 の距離が最適です。
(障害物により、比率は該当しない場合があります)

【案内 1】 NVR からリピート設定する手順 1/2

カメラと NVR は、あらかじめペアリングを完了してください。

① カメラ映像を確認します。

カメラの映像が NVR に正常に表示されていることを確認してください。

② リピーターと NVR をペアリングします。※リピーターの電源を入れ、NVR の 30cm 以内で、リピーターと NVR のペアリングを行ってください。

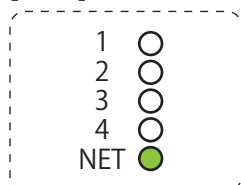
1. リピーターの Reset ボタンを 10 秒間長押しします。しばらくお待ちください。

2. リピーターの「NET」ランプが点灯したらペアリング完了です。

※ご注意：リピーターの LED が点滅している間は、Wi-Fi(NVR) を検索しています。LED が点灯するまで、しばらくお待ちください。

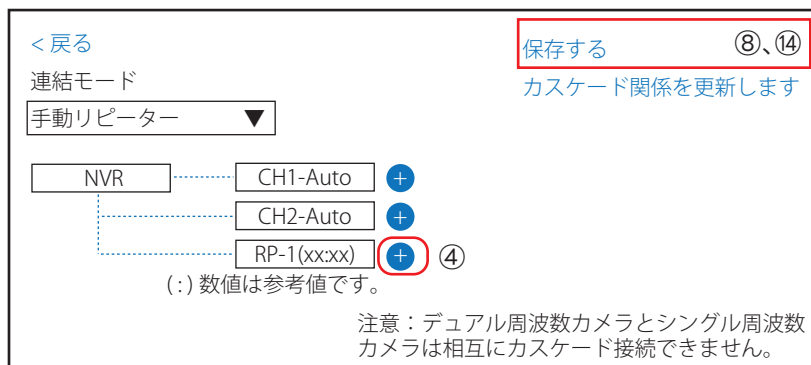
③NVR 上マウス右クリック>[システム設定]>[ログイン]>[ネットワーク]>[カメラリピーター]>カスケードリレーショナルトポロジ図を開きます。

[②-2]



NVR とリピーター接続中

【カスケードリレーショナルトポロジ図】



例)

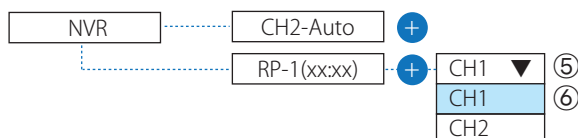
カメラ 2 台とリピーターが NVR に接続中

※リピーター (RP-1)

④リピーター **RP-1** の後ろの + を左クリックします。

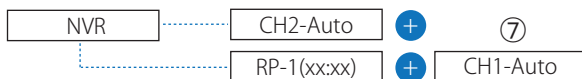
⑤ **CH1** ▼ を左クリックします。

⑥ **CH1** と **CH2** が下に表示されます。(カメラ 1 台の時は、**CH1** のみ) カメラ 1 をリピートする場合、CH1 を左クリックします。



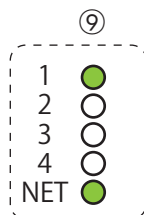
【案内 1】 NVR からリピート設定する手順 2/2

- ⑦ **CH1 ▼** が **CH1-Auto** に変われば選択成功です。



- ⑧画面右上の [保存する] を左クリックします。
(前頁【カスケードリレーショナルポング図】参照)

- ⑨「CH1」と「リピーター」が接続され、リピーター本体 LED の [NET] と [1] が点灯すると、リピート成功です。

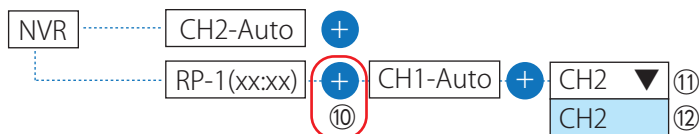


以下、2 台目の設定方法です。CH1-Auto の後ろの **+** をクリックしないようにご注意ください。
RP-1 の後に CH1 と CH2 をリピートしてしまうと電波強度を損ないます。

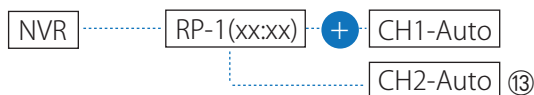
- ⑩ 2 台目も同様にリピーターとペアリングする場合は、
リピーター **RP-1** の後ろの **+** を左クリックします。

- ⑪ **CH1-Auto** の後ろに **CH2 ▼** が表示されます。

- ⑫ 左クリックをして **CH2** を選択します。

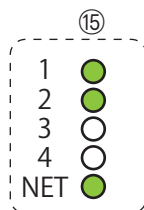


- ⑬「CH2」と「リピーター」が接続され、「CH2-Auto」が「CH1-Auto」の下に表示されます。



- ⑭画面右上の [保存する] を左クリックします。
(前頁【カスケードリレーショナルポング図】参照)

- ⑮リピーター本体は、[NET]・[1]・[2] 点灯です。



※カメラの文字の上で左クリックすると、リピーターとそのカメラとの接続が解除されます。

各ルートの設定手順 (概要：案内 2)

【案内 2】カメラを直接リピーターとペアリングする手順 (無線)

※(無線)とは、NVR とリピーター間が、「無線接続」の意味です。

カメラが NVR にペアリングされているが、電波が時々途切れる。または、映らなくなってしまった場合や、初めからカメラ・NVR 間が遠く、電波が弱くなりそうな時に有効です。

①NVR とリピーターをペアリングする

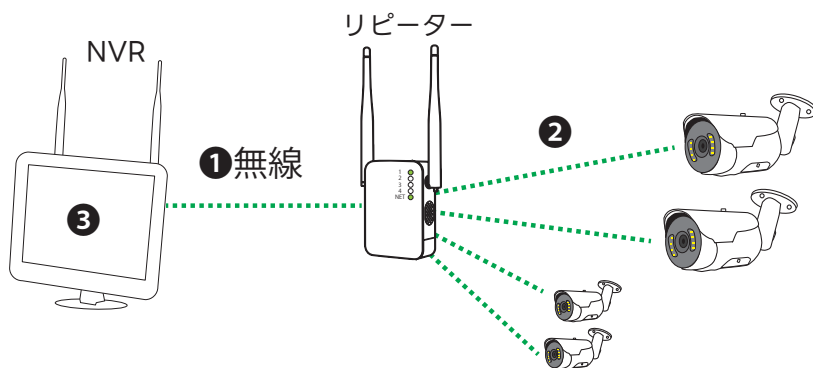
NVR とリピーターを 30cm 以内の距離に近づけ、ペアリングします。

②カメラとリピーターをペアリングする

- 1.NVR の設定画面から、電波を上げたいカメラを一度削除します。
2. カメラをリセットします。
3. リピーターをカメラの 30cm 以内に近づけ、ペアリングします。

③NVR のメニューからカメラを追加する

NVR 側で「カメラの追加」メニューを開き、カメラをペアリングして完了です。



NVR・リピーター間 : リピーター・カメラ間 = 1 : 2 の距離が最適です。
(障害物の無い場合)



※設置前のオプションカメラの場合、カメラの電源を入れるとペアリングが開始するため、カメラのリセットボタン (②-2) を押す必要はありません。

リピーターとカメラをペアリングし、仮設置の状態でカメラ電波強度を確認してから、本設置してください。[NVR 上マウス右クリック>[デバイス診断]>[その他の診断結果]を左クリックし、ご確認ください。]

【案内 2】カメラを直接リピーターとペアリングする手順 (無線) 1/2

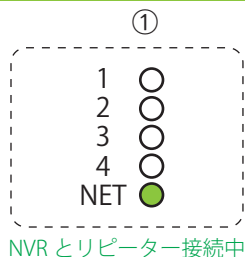
①リピーターと NVR をペアリングします。※リピーターの電源を入れ、NVR の 30cm 以内で、リピーターと NVR のペアリングを行ってください。

1. リピーターの [Reset] ボタンを 10 秒間長押しします。
しばらくお待ちください。

2. リピーターの「NET」ランプが点灯したら、ペアリング完了です。

※ご注意：リピーターの LED が点滅している間は、Wi-Fi (NVR) を検索しています。

LED が点灯するまで、しばらくお待ちください。



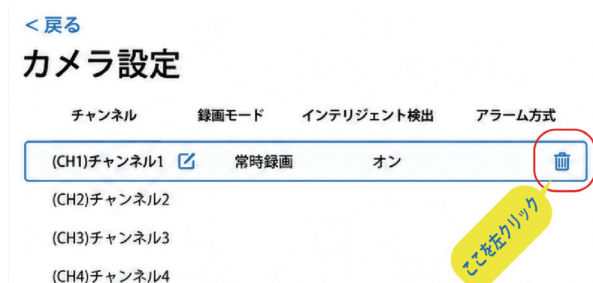
②カメラとリピーターをペアリングします。

1. リピーターとペアリングしたいカメラを削除します。

NVR 上マウス右クリック>(ログイン)>「カメラ設定」を開きます。

該当のカメラ (例：チャンネル 1) を左クリックします。

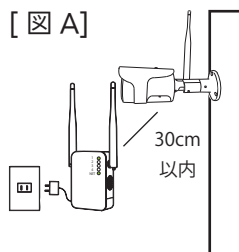
ゴミ箱が表示されたら []>[はい] を左クリックします。



2. カメラのリセットボタンを押します。

「全ての設定をリセット中です。カメラが再起動します。」
に続いて、しばらくすると「ネットワークを設定してください。」とカメラからメッセージが流れます。次にカメラとリピーターを近づけてください。

※カメラ設置済みの場合 [図 A] 参照

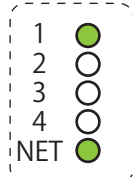


【案内 2】カメラを直接リピーターとペアリングする手順（無線）2/2

(②の続き)

3. リピーターの [Sync] ボタンを 3 ～ 4 秒間、長押しします。
4. 「Wi-Fi 設定中です。しばらくお待ちください。」、数秒後に「Wi-Fi 接続が完了しました。」とメッセージがカメラから流れます。
5. リピーターのLED点滅が止まるまで、しばらくお待ちください。
6. リピーター [1] のLEDが点灯すると、ペアリング完了です。

[②-6]



NVR とリピーター
と CH1 接続中

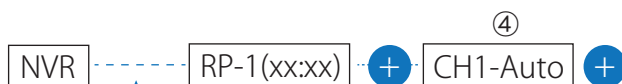
③NVR に「リピーターとペアリングされたカメラ」を「カメラ追加」します。

- 1.NVR 画面下中央にある [カメラ追加] のアイコン を左クリック
> (ログイン)
2. 「カメラに電源を入れる」が表示されます。カメラに電源が入っているのを確認し、[次へ] を左クリックします。
3. 「カメラを探しています ...」が表示され、カメラから「接続を開始します。」「音声メッセージをお待ちください。」と流れます。
4. 右上のステータスの「接続成功※」の文字を確認し、[次へ] を左クリックします。
5. 「コードマッチングの終わり。」とカメラから流れます。[次へ] を左クリックします。

※「接続成功」が表示されずに「接続失敗」と表示された場合は、カメラ本体が再起動中です。この画面で 2 分程待ち、それでも「接続失敗」になる場合は、[次へ] を数回左クリックし、ライブ映像の画面で映像表示をお待ちください。

④NVR とリピーターとカメラが接続されているか確認します。

- 1.NVR 上マウス右クリック>[ネットワーク]>(ログイン)
>[カメラリピーター]>[カスケードリレーショナルトポロジ図]を開きます。
- 2.NVR の後にリピーター **RP-1**、その後ろに **CH1-Auto** が表示されていればリピーター接続成功です。



無線接続の場合、この線が破線が表示されます。

各ルートの設定手順 (概要：案内 3)

【案内 3】カメラを直接リピーターとペアリングする手順 (有線)

※(有線)とは、NVR とリピーター間が、「有線接続」の意味です。

NVR とリピーターを有線 LAN で接続することにより、リピーターが NVR 同様の役目をするため、距離を伸ばしながら電波状況もよくなり、安定させることができます。

①有線で繋ぐ

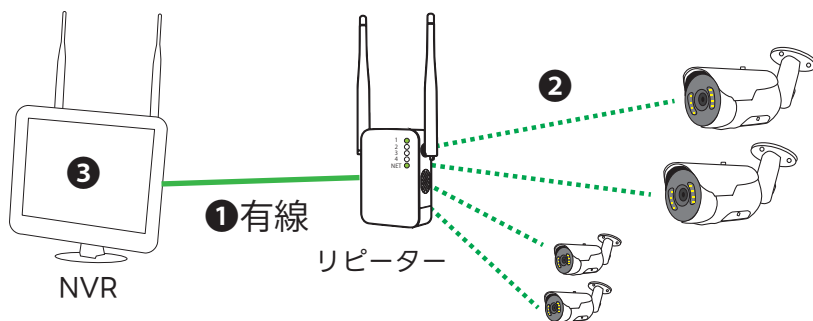
NVR とリピーターを有線 LAN ケーブルで接続します。

②カメラとリピーターをペアリングする

- 1.NVR の設定画面から、リピーターするカメラを一度削除します。
2. カメラをリセットします。
3. リピーターをカメラの 30cm 以内に近づけ、ペアリングします。

③NVR のメニューからカメラを追加する

NVR 側で「カメラの追加」メニューを開き、カメラを追加して完了です。



有線接続の場合

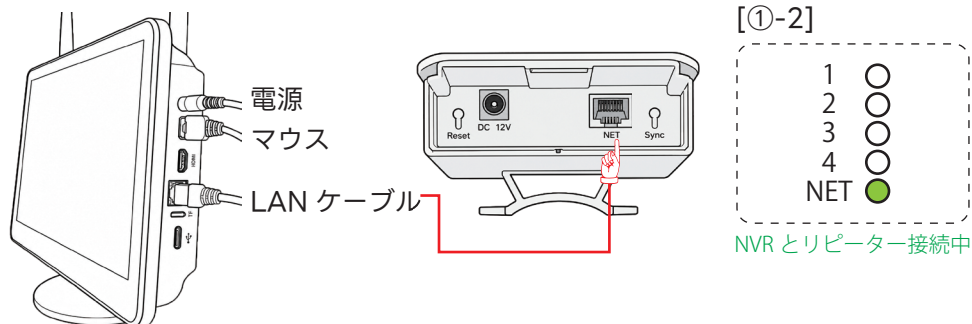
NVR 上マウス右クリック>[ネットワーク]>(ログイン)
>[ワイヤレスインターネット]>オープンをオフ ☐ にします。

※インターネットの Wi-Fi 接続は使用できなくなります。スマートフォンで遠隔操作を行う場合は、スイッチングハブなどを使用して有線 LAN で接続してください。

【案内 3】カメラを直接リピーターとペアリングする手順 (有線) 1/2

①オープンをおフ (前頁参照) に設定し、リピーターと NVR をペアリングします。
※NVR 画面が確認できる位置にリピーターを置いて、リピーターにテスト用 LAN ケーブルを接続し、リピーターの電源を入れます。

1. リピーターの [Reset] ボタンを 10 秒間長押しします。しばらくお待ちください。
2. リピーターの「NET」ランプが点灯したらペアリング完了です。



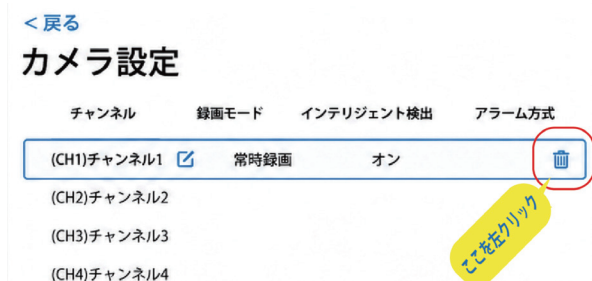
②カメラとリピーターをペアリングします。※LANケーブルは一旦外します

1. リピーターとペアリングしたいカメラを削除します。

NVR 上マウス右クリック> (ログイン)>「カメラ設定」を開きます。

該当のカメラ (例: チャンネル 1) を左クリックします。

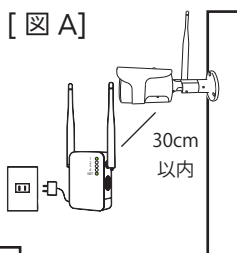
ゴミ箱が表示されたら []>[はい] を左クリックします。



2. カメラのリセットボタンを押します。

「全ての設定をリセット中です。カメラが再起動します。」
に続いて、しばらくすると「ネットワークを設定してください。」とカメラからメッセージが流れます。次にカメラとリピーターを近づけてください。

※カメラ設置済みの場合 [図 A] 参照



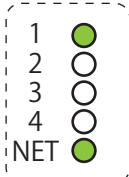
P11 もあわせてお読みください。

【案内 3】カメラを直接リピーターとペアリングする手順（有線）2/2

(②の続き)

3. リピーターの [Sync] ボタンを 3 ～ 4 秒間、長押しします。
4. 「Wi-Fi 設定中です。しばらくお待ちください。」、数秒後に「Wi-Fi 接続が完了しました。」とメッセージがカメラから流れます。
5. リピーターのLED点滅が止まるまで、しばらくお待ちください。
6. リピーター [1] のLEDが点灯すると、ペアリング完了です。

[②-6]



NVR とリピーター
と CH1 接続中

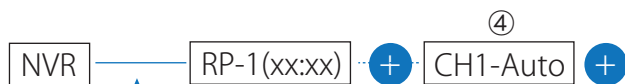
③NVR に「リピーターとペアリングされたカメラ」を「カメラ追加」します。

- 1.NVR 画面下中央にある [カメラ追加] のアイコン を左クリック
>(ログイン)
- 2.「カメラに電源を入れる」が表示されます。カメラに電源が入っているのを確認し、[次へ] を左クリックします。
- 3.「カメラを探しています ...」が表示され、カメラから「接続を開始します。」「音声メッセージをお待ちください。」と流れます。
4. 右上のステータスの「接続成功※」の文字を確認し、[次へ] を左クリックします。
- 5.「コードマッチングの終わり。」とカメラから流れます。[次へ] を左クリックします。

※「接続成功」が表示されずに「接続失敗」と表示された場合は、カメラ本体が再起動中です。この画面で 2 分程待ち、それでも「接続失敗」になる場合は、[次へ] を数回左クリックし、ライブ映像の画面で映像表示をお待ちください。

④NVR とリピーターとカメラが接続されているか確認します。

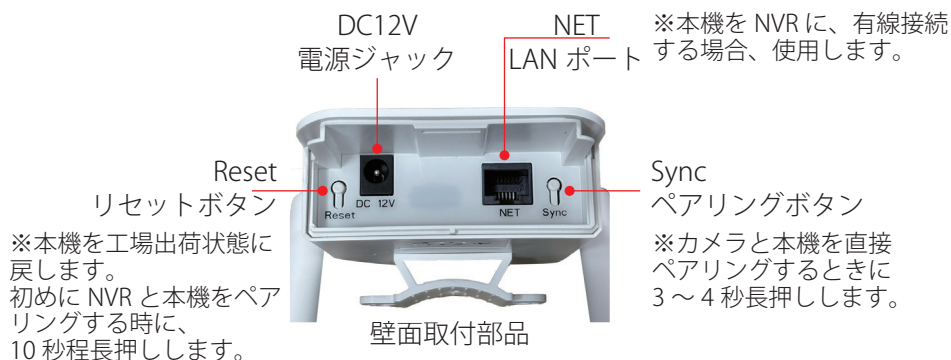
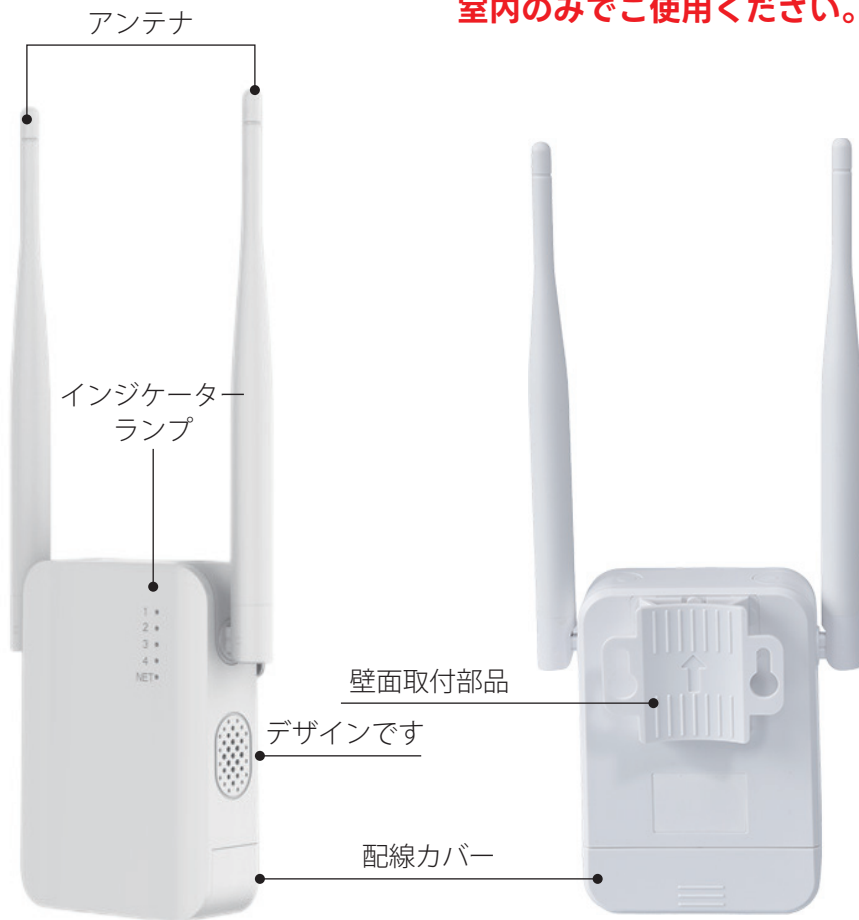
- 1.NVR 上マウス右クリック>[ネットワーク]>(ログイン)
>[カメラリピーター]>[カスケードリレーショナルトポロジ図]を開きます。
2. の後にリピーター 、その後ろに が表示されていればリピーター接続成功です。



有線接続の場合、この線が実線で表示されます。

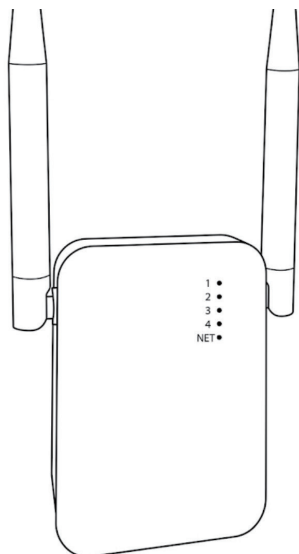
本機（ワイヤレスリピーター）について

室内のみでご使用ください。



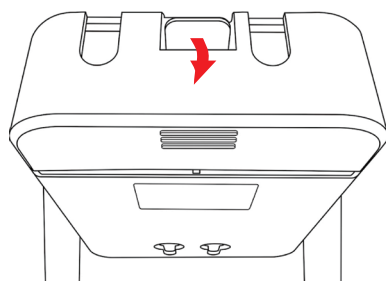
AC アダプター (LAN ケーブル) の接続方法

1 カバーの確認



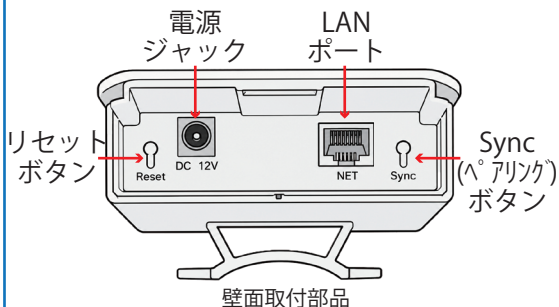
この部分に AC アダプターの挿込口があります。

2 カバーを外す

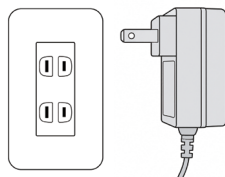


爪を内側に押し、手前にスライドして、カバーを外します。

3 本体の接続端子を確認する

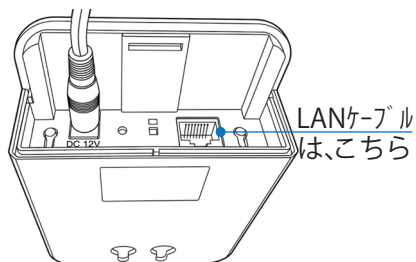


4 AC アダプターをコンセントに接続する



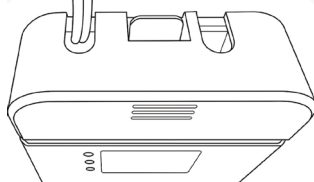
付属の AC アダプター (12V1A) を、100V コンセントに接続します。

5 AC アダプターを本体に接続する



付属の AC アダプターのプラグ側を、本機に接続します。

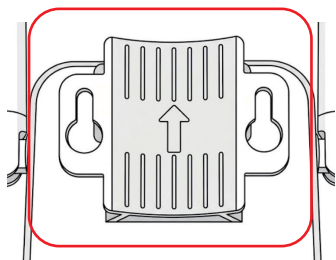
6 カバーの取り付け



全ての設定が終わりましたら、カバーを取り付けます。

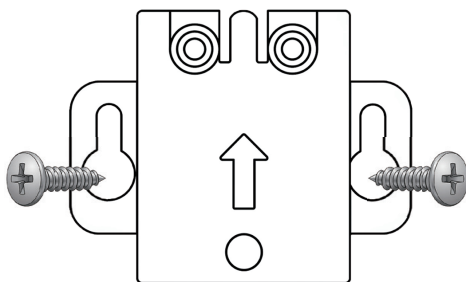
※取り付け注意※ 壁面ブラケットの取り付け方法

1 本体から取付部品を外す



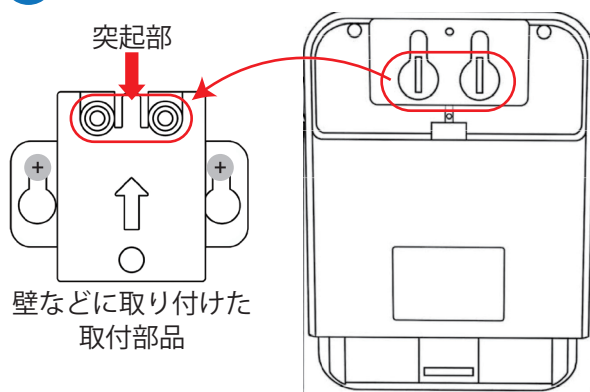
① 取付部品を本体から取り外します。
※固いため、取り外す際は、けがをしないようご注意ください。

2 取付部品を壁面などに取り付ける

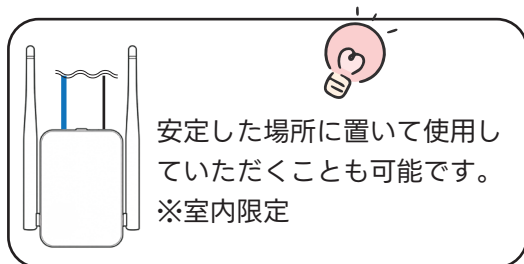


② 取付部品を取り付け場所に取り付けます。
※取り付け場所の強度にあったビスをご使用ください。

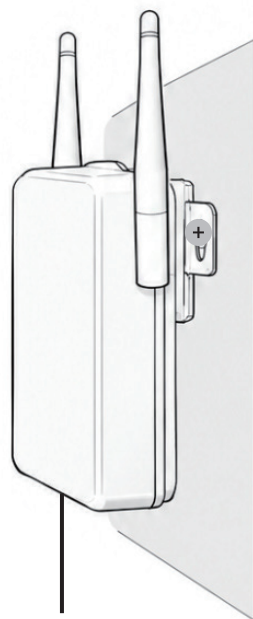
3 本体と取付部品の取り付け



③ 壁などに取り付けた取付部品の突起部に、本体をスライドして、取り付けます。



4 取り付け完了イメージ



④ しっかり固定されていることをご確認ください。
※室内限定



保証書

本紙は記載内容の範囲で無償修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合、お買い上げの販売店又は弊社支店・営業所に修理を依頼してください。
●シリアルナンバーが不明な場合は、有償修理とさせていただきます。

この保証書は記載内容の範囲で無償修理をお約束するものであり、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、又は最寄りの弊社支店・営業所にお問い合わせください。

■ 無償修理規定

- 保証期間はご購入日より1年間です。※1
- 保証規定に従った正常なご使用状態で保証期間内に故障した場合は、無償で修理・調整いたします。
- 保証期間中であっても以下の場合には有償修理となります。
 - お客様側での移動時の衝撃等が原因の故障
 - 工事、使用上の誤り、不当な改造による故障
 - 火災、水害、雷等天災、その他自然災害、異常電圧による故障
 - 本製品に接続された他社製品が原因の故障
 - 消耗品、付属品に起因する故障
 - 屋外（軒下・立体駐車場等含む）使用が原因の故障（アダプター含む）
 - 保証規定の禁止事項に該当する使用状況の場合
- 製品の正常なご使用状態以外で生じたお客様の直接、間接の損害につきましては、弊社はその責任を負いません。
- 保証書は、日本国内で使用する場合に限り有効です。
- 弊社は出張修理を行っておりません。持込・配送修理のみ対応しております。
- 保証内容は製品に対するものとなります。故障時の取り外し取り付け費用、施工店様の出張費用、特殊車両費用に対し弊社は一切の費用請求を認めません。
- 弊社に修理依頼品をご送付いただく際の送料は、お客様にてご負担願います。

型番	NS-RP3	※ご購入製品の型番に 印をつけてください。
お客様名		
ご住所		
電話番号		
シリアルナンバー※2		※シリアルナンバーはご使用前に必ず記入してください。
取扱販売店名		
設置日	年 月 日	
保証期間	ご購入日より1年間※1	※本書はレシートと一緒に大切に保管してください。

※1 消耗品も無償修理期間は、1年間となります。

※2 出荷時に弊社でシリアルナンバーを登録することで、保証期間を管理しています。



株式会社 NSK 日本セキュリティー機器販売
〒461-0043 愛知県名古屋市中区大幸1丁目10-15
Email: hp@nsk-sec.co.jp HP: https://www.n-sk.jp

■ 免責事項

- 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信、撮影、録画機会を逃したために生じた経済損失につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
 - 通信、録画内容や保持情報漏えい、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、弊社は一切その責任を負いません。
 - お客様が購入された製品の使用において、録画映像の流出や、不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社では一切責任を負いません。
 - お客様および第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
 - 製品の使用および不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断および事業利益の損失、記憶装置の内容の変化・消失、また建物の現状復帰や取り外し施工についての費用・損失)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
 - 製品の装着することによりほかの機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証いたしません。
- ※本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.